



千葉県知事選挙での活動 2021

●県内各地への遠征

2020年の夏、銚子を皮切りに、土日や祝日を利用して県内各地への視察遠征を開始。現地の住民と対話会をするなど、地元の意見を吸い上げてきました。



鳥越
後援会長からの
花束贈呈

●千葉市長退任(3月3日)

11年と10ヶ月の思い出を胸に、千葉市長を退任。職員の皆さんに拍手で見送っていただき感無量でした。

●県民党への思い

～オール千葉での戦い～

県民の目線を第一とした「県民党」で戦うため、「政党本部」からの推薦はもらいませんでしたが、千葉県議会議員無所属会派をはじめ、立憲民主党千葉県議団、国民民主千葉県連、市民ネットワーク千葉県、千葉維新の会、民主の風千葉、社民党など、幅広く支援・支持をいただき、オール千葉での選挙活動を行いました。



●「幹を強くする千の葉の会」

千葉県下の市町村議員による熊谷俊人応援団「幹を強くする千の葉の会」が結成され、県内各地で選挙活動を支援してくださいました。



●SNSの活用

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、従来の対面式の集会や大規模パーティーが開催できないという特殊な状況下での選挙戦となり、これまでも増してSNSを最大限に活用しました。

◇zoom(ズーム)を利用したオンライン対話会の開催。



医療関係者、経営者、業界団体、学生など、幅広く対話を重ねました。(約100回開催)

◇YouTube(ユーチューブ)で記者会見、対話会、街頭演説の様を生配信。

◇千葉市長候補 神谷氏との掛け合い動画作成。

◇Instagram(インスタグラム)を開設し、熊谷のプライベート写真を掲載。また、車の移動中や年末年始を利用して生インタビューを配信(約20回)

◇後援会Twitter(ツイッター)、LINE(ライン)を開設し、選挙事務所の様子やボランティアさんの活動、街頭演説のスケジュールなどを告知。熊谷個人のTwitterでリツイート(再掲載)するなど、連携をとりました。



2021県知事選挙までの流れ

- 2019/11～ ● 千葉市長在職10年の振り返りについて 執筆開始
- 2020/8/6 ● 銚子を皮切りに県内各地の視察・意見交換を開始
- 2020/9/1 ● 「千の葉をつなぐ幹となれ」出版・出版記念会開催
- 2020/11/1 ● 県知事選挙 出馬会見
以降、毎週末に各地へ遠征をかけ
地元の意見を吸い上げる
- 2020/12/23 ● 確認団体「千の葉をつなぐ幹となれ」
事務所開所式(県文化会館)
- 2021/1/5 ● 総合事務所 始動
- 2021/2/20 ● 政策集発表 記者会見
- 2021/3/3 ● 千葉市長 退任
- 2021/3/4 ● 千葉県知事選挙 告示日
- 2021/3/21 ● 投開票日

得票数
140万9496票で初当選
(歴代最多票数更新)



柏駅
にて こんなことも
ありました!

(その他エピソード)

なんと!

今日スーツのスポンのお尻部分が破れてしまい、慌てて柏まで妻にスーツを運んできてもらいました。(熊谷Twitterより)



●第一声(鋸南町にて)

選挙戦を全力で戦い抜く決意を表明するのは、2019年の台風で大きな被害を受けた鋸南町や南房総市の一日も早い復旧復興を図る、この地からと決めました。この災害を教訓とした防災県・千葉の確立を目指します。



●3.11(旭市にて)

10年前の3月11日、津波で大きな被害を受けた旭市飯岡地区に入り、一旦選挙戦を離れ、防災資料館を訪問。その後14:46に黙祷を行いました。



●街宣活動

「県民党」を掲げ、あくまでも無所属の候補として活動を続けました。街頭演説では、各級議員や首長など、政党や派閥の枠を超えて、多くの方から応援演説をいただきました。また、「SNSの告知を見て応援に来ました!」と、小さなお子様からご年配の方までが応援に駆けつけてくださり、最終日に向けて大きな「うねり」となっていくのを肌で感じることができました。



●投開票日

午後8時と同時に「当選確実」が報じられました。結果は、歴代最多の140万9496票を獲得。



●当選証書授与



●就任後、神谷市長と

選挙戦を共に戦い、歴代最多得票で当選した神谷俊一(かみやしゅんいち)千葉市長と連携を取りながら、千葉の未来を切り開いていきます!

